

COLUMN | AI活用 株式会社DnD

続けることが、 SNSの最大の壁

AIでコンテンツ運用を仕組み化する
3つのポイント

2026.08.02 dnd-inc.jp

この資料について

SNSを始めても続かない——多くの中小企業が直面するこの問題は、意志力の問題ではなく仕組みの問題です。本資料では、AIを活用して「テーマ設計→一括生成→スケジュール予約」という3ステップのコンテンツ運用の仕組みを構築し、専任担当者がいなくても月20～30本の投稿を回せる体制を整えるための考え方を解説します。

SNSが続かない本当の理由

運用が止まるのは次の2つが同時に起きるためです。

- ・ネタ切れ：最初は勢いがあっても、3～4週間で「今日は何を投稿すればいいか」を毎回ゼロから考える負担が積み上がる。
- ・投稿の手間：文章作成・画像選定・ハッシュタグ・投稿という一連の作業が積み重なり、「今日は時間がない」で後回しになり続ける。

意志で継続しようとする運用は、必ずどこかで止まる。AIで仕組み化すると、止まる理由がなくなる。

AIを使ったコンテンツ仕組み化の3ステップ

ステップ1：テーマバンクを設計する

「この会社が投稿できるネタの一覧」をテーマバンクとして作成します。5～8カテゴリに分けて各10件のネタを用意すれば、長期間ネタ切れしない状態を維持できます。

- ・製品・サービス紹介（定番／季節限定）
- ・こだわりや製造プロセスのエピソード
- ・スタッフの一日・裏側紹介
- ・お客さまの声・シーン提案
- ・季節のイベント・キャンペーン情報

ステップ2：AIで投稿文を一括生成する

テーマバンクをもとに、ChatGPTやClaudeなどの生成AIへ「1週間～1ヶ月分の投稿文をまとめて生成」と依頼します。役割・形式・文字数・トーンを明確に指定することで、自社らしい文章が出てきやすくなります。生成された文章は「8～9割の素材」として捉え、担当者が1～2分で確認・微調整して完成させます。

ステップ3：予約ツールで自動公開する

MetricoolやBufferといった無料～低価格の予約投稿ツールに、生成した投稿文を一括登録します。これにより投稿作業は「週1回のまとめ作業（約1時間）」だけで完結し、当日に考えて投稿する手間がなくなります。

品質を保つための人のチェック

AI生成文をそのまま公開せず、次の3点を1投稿1～2分で確認します。

- ・事実確認：価格・日程・商品名が正確かどうか
- ・トーン確認：自社らしい言葉づかいになっているか
- ・文字数・ハッシュタグ：プラットフォームの制限に合っているか

月20本の投稿でも確認作業の合計は40分以内に収まります。

株式会社DnD では、SNS運用を含む業務の自動化・効率化をご支援しています。

「まず何から始めればいいのか」という段階からご相談いただけます。ご相談・お見積りは無料です。

<https://dnd-inc.jp/contact.html>